



第2回オープンスクール

とても素敵な一日になりました

朝、登校時に子どもたちを待つてい
る。やつてきた子たちが、「ぼく、
おにぎりを握ってきた!」「卵焼きを
焼いてきたよ!」とお弁当作りのがん
ばりを報告してくれました。子どもた
ちは、この日を楽しみにしていたんだ
など感じました。

まずは学習発表会です。各学年の内
容は次のとおりです。一年生「一年生
☆きらり（あしあと）」、二年生「お手
紙」、三年生「三年とうげ」、四年生「ご
んぎつね」、五年生「体育・スーザー
跳び箱＆マット運動」、六年生「修学
旅行で学んだことの発表」、最後に全
校合唱「小さな勇気」「HEIWAの
鐘」。

どの学年も、日頃の学習や練習の成
果が見える大変素晴らしい発表でし
た。また、今回改めて取り組んだ全校
合唱も、桂林小の子どもたちらしさ
や、日々の様々な頑張りがよく表れて
おり、大変素敵でした。大感動でした。
授業参観の後はお弁当の時間です。

十一月十四日は「第二回オープンス
クール」でした。一・二時間目は「学
習発表会」、三・四時間目は授業参観、
そして、午後からは「親子人権コンサ
ート」、さらに昼食は「自分でつくる
お弁当の日」と、学校主催・育友会主
催の催しが盛り沢山の一日となりま
した。

朝、登校時に子どもたちを待つてい
る。やつてきた子たちが、「ぼく、
おにぎりを握ってきた!」「卵焼きを
焼いてきたよ!」とお弁当作りのがん
ばりを報告してくれました。子どもた
ちは、この日を楽しみにしていたんだ
など感じました。

まずは学習発表会です。各学年の内
容は次のとおりです。一年生「一年生
☆きらり（あしあと）」、二年生「お手
紙」、三年生「三年とうげ」、四年生「ご
んぎつね」、五年生「体育・スーザー
跳び箱＆マット運動」、六年生「修学
旅行で学んだことの発表」、最後に全
校合唱「小さな勇気」「HEIWAの
鐘」。

m onさんからしっかりとメッセー
ジを頂いたのだろうと思いました。
「とても心を動かされた日だった
な。」一日を終えて、そう思えた素敵
な一日となりました。ご準備くださっ
た育友会専門部の皆さん、ご協力くだ
さった保護者の皆さん、大変ありがと
うございました。

育友会給食指導部による「お弁当作り
をきつかけにして、子どもたちが食に
関心をもち、家族を大切にする心と家
族の一員として自立した生活態度が
育つように」との願いが込められた取
組です。教室には、子どもたちの笑顔
がいっぱいでした。（校内に掲示して
ありますので、期末授業参観のときに
ご覧ください。）

午後の部は育友会研修活動部によ
る、m onさんの親子人権コンサート
「生まれてきてくれてありがとう」で
した。友だちや先生との出会いや支え
があつて今の自分があるということ、
そして、一人ひとりがかけがえのない
大切な存在であることを、ユーモアを
交えたお話や歌で伝えてくださいま
した。m onさんの透きとおった、そ
れでいて温かい歌声がとても印象的
で、心に響きました。コンサートが終
わり、片づけをするm onさんの所へ
数人の子どもたちが駆け寄り、言葉を
かけている様子を見て、子どもたちも



m onさんの歌声と語り
は私たちを引き込む魅力
がありました。

六年生修学旅行！実り多きものとなりました

十月三十一日、六年生が元気よく修学旅行に出発しました。行き先は、長崎市・佐世保市です。

第一日目は、長崎市内の平和学習が主でした。

最初に、被爆者の方から実体験に基づくお話を聴かせていました。実際に原子爆弾によって生死を彷徨う体験をした方の言葉は、私たちの感情に迫るものがあり、子どもたちはメモをとりながら一言も聞き漏らさないように真剣に傾聴していました。命の大切さを確認することができました。

次に、長崎原爆資料館を見学しました。熱線と爆風により溶けたガラスや折れ曲がった鉄塔、大火傷を負った人々の写真、放射線が人体に及ぼす影響を伝える資料の数々…等々、原子爆弾の想像以上の凄まじい破壊力に恐怖をおぼえました。

午後からは、平和公園の見学と平和集会、そして、班ごとの自主研修でした。平和集会では、全校が願いを込めて折った折り鶴を捧げ、平和祈念像の前で平和を守っていくことを誓いました。広い公園に六年生の歌声が響く、とてもいい平和集会でした。自主研发では、路面電車を利用しながら、如己堂、浦上天主堂、山王神社、二十六聖人記念館、新地中華街、出島などを見学しました。子どもたちが事前にしつかりと調査し、行動計画を立てていたことで、自主研发がスムーズに進み、有意義な学習となりました。

二日目は、午前中にグラバー園と大浦天主堂を見学し、長崎の歴史や文化にふれた後、午後はハウステンボスでの活動でした。アトラクションを体験したり、美味しいものを食べたり、お土産を買ったりと、楽しく元気に楽しむ六年生の子どもたちでした。二日間を通して、天氣にも恵まれ、大変有意義な経験を積むことができました。様々な面で子どもたちを導き、サポートしてくれだされた旅行会社の方やバスガイドさん、運転士さん。また、説明会後約一ヶ月もの間、子どもたちの体調管理や準備に努めてくださいました。保護者の皆さま。そして、事前指導から危機管理の面でも、組織的に準備を進めてきた本校関係職員。素晴らしい修学旅行が実施できたのは、皆さまのおかげです。深く感謝申し上げます。



一本柱鳥居をめざして階段をのぼる子どもたち。この後、被爆してなお力強く立つ山王神社の大クスに会いに行きました。



被爆者の方の言葉をいっしょに聞く子どもたち。

全校の仲間が願いを込めた折り鶴を捧げました。

四年生八阪神社十月二十九日

四年生が社会科の学習で上城内町の八阪神社に出かけました。テーマは「残したいもの伝えたいもの」。

上城内町自治会長の平川茂義さんから「神社の歴史やお祭り、神社を守るための取り組み、地域の方の思い」などを中心にわかりやすくお話を聞いていただきました。

今から三九六年前に建てられたものが今でも残っていることにびっくりする子どもたち。

平川自治会長、お忙しい中、大変ありがとうございました。

三年生出前授業十一月十一日

三年生は、総合的な学習の時間の一環として、日田市役所林業課の方をお招きして、日田市の林業についてお話を聞いていただきました。

日田は、昔から林業が大

変であることや、自然の中木材をはぐくむためには、長い年月をかけて山を手入れし続けることが大事なことなどについて教えていただきました。また、「円形木琴」を作る木工体験もさせていただきました。子どもたち、とても楽しく学習ができました。ありがとうございました。

